

絵の具と水であそぼう

R8.7.3



孫親お楽しみ会でおじいさんおばあさんと一緒に楽しんだ絵の具遊びに小さい子たちも興味を示して、今も引き続き楽しんでいます。

はじめはジャグの使い方がよくわからず、「出ない」と困っていた子も大きい子の使っている様子を見て覚えたり、やってもらったりして色水が出せるようになりました。コップに自分で自由に出して色を混ぜながら、いろいろなジュースを作っています。

また、鍋を準備すると「スープできた!」「これはわかめの味噌汁」と言って、絵本『14ひきのあさごはん』でお父さんが作っているスープのように、たくさんの量を作り、お玉でかき混ぜたり、コップに移して他の人にごちそうしたりして料理ごっこも楽しんでいます。



ここだと
色が見える…

見て!
こぼれない!



~いっぱい塗りたいくろう!~

新聞紙の大きいサイズいっぱい塗りたい経験も大事にしています。青や水色の絵の具を使い、プールや海に見立てて塗りながら「魚みたいに泳ぎたい!」「浮かんでみたい!」という声も聞かれました。プール遊びや川遊びのイメージを持って、今から楽しみにしているようです。

大きい子や友だちがやっていることに興味を示し、真似してやってみて共感し合ったり、水に触れる中で性質にも関心を持ち、新しい気づきが生まれたり、どんどん興味関心が広がっているようです。

これから夏本番!水の心地よさを味わいながら、暑い夏を元気に過ごしていきたいです。

